



しゅうしゅうしりょう 2025 年度の収集資料 (2/3) 大型アンモナイト



採集した直径 60 cm のアンモナイト

採集した直径 1 m のアンモナイト (折尺は 1 m)
と採集の様子

2026 年春の新棟・新展示室開館のため、穂別博物館の職員は 2025 年が多忙であったのですが、そういったこととは関わりなく、穂別周辺の山奥にある地層は雪解け水などで少しずつ削られています。そうして地層から現れた化石は小型のものだけではなく、一人では持つことのできないほど重量のある化石も産出します。その代表が大型アンモナイトです。

6月に採集したのが、直径 60 cm のもので、おそらくユウパキディスキス (*Eupachydiscus*) という種類のものです。4人で運びました。

6月に発見し、9月までの計 3 日間かけて採集したのは、直径約 1 m のアンモナイトです。おそらくパキデスモセラス (*Pachydesmoceras*) という種類のものと考えられます。複数に割れていたもので、何とか人力で運び出すことができました。化石になる際の地層の圧密で、殻が多少変形している可能性もあるので、展示に適した標本になるかは分かりませんが、穂別産および当館では最大級のものになります。とても重かったです。

それぞれの採集で、ボランティアの方々にお手伝いいただきました。大変助かりました。

AOAO SAPPORO で カムイサウルス・アンモナイトの展示



カムイサウルス全身復元骨格の展示



アンモナイトの展示

むかわ町と協力関係にある（包括連携協定を締結）^{ほうかつれんけい}札幌の都市型水族館 AOAO SAPPORO^{ていけつ}（<https://aoao-sapporo.blue/>）でカムイサウルス全身復元骨格（レプリカ）^{さっぽろ}とアンモナイト化石^{がた}が2026年1月21日まで展示されています。当館以外の化石では、札幌市博物館活動センター^{ふくげんこっかく}収蔵の札幌クジラ（*Megabalaena sapporoensis*）^{てんじ}の椎骨化石の一部が展示されています。^{しゅうぞう}



むかわ町穂別博物館

開館時間 9:30 ~ 17:00
(最終入館 16:30)

観覧料	大人	小学生～高校生
個人	300 円	100 円
団体 (10名様以上)	200 円	50 円

小学生未満：無料
むかわ町の小学生～高校生：無料

2025年 11月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

2025年 12月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

(現) 本館常設展示室内修繕のために12月1日～15日まで臨時休館とさせていただきます。

■ 休館日 ■ 町民無料観覧日
— 臨時休館